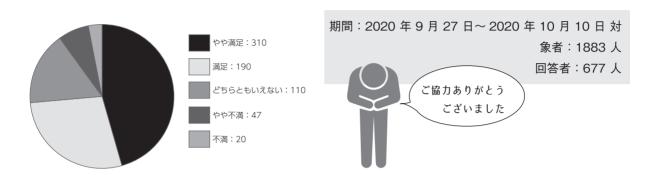
新体制に関する患者様アンケート結果と当院の改善計画

本アンケートは、本年4月以降の宮﨑院長体制について、率直なご意見をいただくために実施しました。 アンケートにご協力いただきました皆さま誠にありがとうございました。

はらメディカルクリニックについて全体的にどう思いますか



П 当院について率直なご意見をお聞かせください

アンケートは院長や役員をはじめスタッフ全員が拝読しました。 そして、アンケート自由記入欄の皆さまが個々に感じている問題を当院では 次の3つの課題として改善に努めてまいります。



plan1 月水木の診察受付を 30 分延長し 19:00 受付までとします

plan2 月水木の注射・採血・薬渡しの看護師処置枠を 90 分延長し 20:00 までとします

> 採卵周期2・3 日目採血胚移植周期 P4 採血 / 妊娠判定 hCG 採血などの採血後診察は、前日の20:00 まで に採血を済ませ、翌日診察だけにご来院いただくことで1来院あたりの拘束時間を短くすることができま す。ただし、卵胞発育確認を目的とする E2・LH 採血後診察は別日に分けた実施はできません。

plan3 平均30分間の待ち時間短縮に繋げます

30 分当たりの予約数の配分を変更し

今後も来院の前日はメールをご確認ください。日々の外来混雑は、採卵数・移植数・人工授精数に最も影 響を受けます。これらの件数が確定する前日の段階で翌日の診療時間予想を行い、長い待ち時間が予想さ れる方には予約時間よりも遅い来院時間をメールにてご案内しています。

plan4

クレジットカードの分割払いが可能になります

plan5

看護師相談室を復活(30分間1,500円税別)、 治療相談室を新設(60分4,000円税別)

当院には非常に多くの治療方法があるのですが、アンケートの自由記入欄を拝見するとその情報を十分に伝えることができていないと感じました。医師の診察では時間の問題で聞けなかったご相談を「相談室」で伺い、解決のための方法をお伝えすることで納得感をもって治療にお進みいただきたいと考えております。ご予約は、診療予約システムの【相談・サロン】からお取りください。

plan6

ポリープ切除や流産アウスは MVA 法を導入。より安全で確実になります

これまではソウハ術で行ってきましたが、今後は MVA 法(真空手動吸引法)を行うことで内膜の損傷のリスクが低くなります。また、ポリープ切除目的で MVA 法を行った場合は処置後すぐに子宮鏡検査を行い取り残しを確認します。

plan7

採卵などの点滴予定者に疼痛緩和のためのペンレステープを配布します

点滴の針を刺されたときの痛みを緩和するために、貼るタイプの局部麻酔薬を配布いたします。点滴を予定する処置が決定した際に看護師より配布の希望を確認いたします。

plan8

胚移植後のメドロールを廃止します

メドロールは胚移植後の免疫抑制を目的として念のために処方してきましたが、エビデンスが乏しく、院内において非処方群の妊娠率・流産率に差が出なかったため廃止します。

開始時期

plan1・6・7・8 が 12 月開始、plan2・3・4・5 が 1 月開始を予定しています。

治療期間は短く、家族の時間を長く。

そのために私たちは日々変化する治療を敏感にとらえ、最先端の医療を皆さまにお届けします。

しかし、その治療もご夫婦と私たち三人四脚で歩んでいくものです。

すこしでも歩調にずれを感じた場合は医師・看護師・培養士・受付・カウンセラー、誰でも構いませんのでお伝えください。 意思疎通を取りながら一緒に治療を進めていきましょう。

最先端の医療で、最短の妊娠を